

市民協働推進課長の仕事宣言！ 進行管理表

市民協働推進課長 宮原 信

① 重点施策項目名	市民協働のまちづくりを進めます〔6-1〕
② 目標値	まちづくり活動の担い手育成に関する講座数 〔平成28年度〕現状値 0講座 ⇒ 平成28年度末 1講座 〔5年後〕現状値 0講座 ⇒ 平成32年度 8講座
③今年度の取組方針	今年度は、まちづくり推進協議会等との連携を図りながら、まちづくり活動の運営に参画していただける方（担い手、サポーター）の育成を目的とした講座をまちづくり推進センター事業として開催します。
④上半期の取組内容	まちづくり推進協議会と、まちづくり活動の担い手の現状や課題等について意見交換を行いました。 麓地区まちづくり推進協議会が主催される「史跡めぐりウォーキング」の開催にあわせ、史跡ガイド（まちづくり活動の担い手）の育成及びまちづくり活動への参加を促すことを目的とし、10月に麓まちづくり推進センターの主催講座として「麓村沿革史を読む」及び「麓の郷土歌を読む」を実施します。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題（次年度に向けて）	

◇所管部長の指示

上半期

まちづくり推進協議会の更なる活性化には、人材の育成が重要であることから、様々な取り組みによる育成・参画を進めること。また、市民活動センターの充実についても具体的な取り組みを進めること。

下半期

市民協働推進課長の仕事宣言！ 進行管理表

市民協働推進課長 宮原 信

①重点施策項目名	市民の声を広く聴く機会の充実を図ります〔6―1〕
②目標値	市民提案箱・WEB提案箱への提案件数 〔平成28年度〕現状値 162件 ⇒ 平成28年度末 170件 〔5年後〕現状値 162件 ⇒ 平成32年度 170件
③今年度の取組方針	今年度は、これまで市民からの意見の提出が少なかったパブリック・コメントについて、より多くの意見の提出を促すため、庁内各課へパブリック・コメント制度を周知するとともに、ホームページへ案件の概要を掲載する等、市民へ分かりやすく案件を提示していきます。
④上半期の取組内容	9月15日現在、市民提案箱32件、WEB提案箱（メール含）36件、計68件の提案がありました。 また、9月末時点で、市長と語るふれあいトークンを5回実施しました。 上半期は、パブリック・コメントの実施はありませんでした。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題（次年度に向けて）	

◇所管部長の指示

上半期

市民提案については、行政には見えにくい課題が指摘されることも多く、各課に対しても、真摯に向き合うよう助言すること。また、下半期にはパブコメ対応が見込まれることから、十分に所管課との協議を行うこと。

下半期

市民協働推進課長の仕事宣言！ 進行管理表

市民協働推進課長 宮原 信

①重点施策項目名	男女共同参画の意識を育て、豊かで多様な生き方を支える取組を進めます
②目標値	男女共同参画に関する講座等の参加者数 現状値 1, 108人 ⇒ 平成28年度 1, 300人 ⇒ 平成32年度 1, 300人
③今年度の取組方針	性別による固定的役割分担意識を解消し、お互いを尊重する男女共同参画意識を高めるため、啓発活動を推進します。また、平成29年度に予定している第2次鳥栖市男女共同参画行動計画の改訂にあたり、男女共同参画社会における市民意識調査を行い、実態と問題点を探ります。
④上半期の取組内容	とす男女共同参画市民実行委員会と協働で、5月に子どもとのかかわり方セミナー、6月に男女共同参画週間、8月に男性の料理入門、9月に女性のための起業セミナーを開催しました。 また、審議会・委員会等の女性登用率向上に向けた施策として、審議会等新設時及び改選時における女性委員の登用について、事前協議制度を導入しました。 8月下旬から9月上旬にかけ、市民2, 000人を対象に男女共同参画社会における市民意識調査を行いました。(回答率: 約35%)
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

第2次男女共同参画行動計画の改訂のための調査、検討が適切に進められている。また、女性委員登用のための具体的な対応も進められた。今後は、それぞれの取り組みが庁内意識の向上につながるよう更なる推進を図ること。

下半期